

研究課題名	浸潤性膵管癌の新規バイオマーカー候補の検討
研究の意義・目的	膵臓がんは早期発見が困難な腫瘍の一つであり、予後も極めて悪い疾患です。また、現在行われている血液検査や超音波検査での早期発見が難しく、早期発見を可能にする新規バイオマーカーの開発が期待されています。本研究では膵臓癌組織に特異的に発現する蛋白質を調べ、早期発見、予後予測または治療ターゲットにつながる新規バイオマーカーとしての有用性を確認します。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2022年12月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2000年1月～2019年12月に大阪市立大学医学部附属病院で、膵管癌の手術を受けた方を対象とします。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：【切除された膵管癌組織検体】 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、検査データ、喫煙歴、飲酒歴】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学研究科 分子病理学のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学研究科 分子病理学のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 分子病理学 研究責任者 鈴木周五
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 分子病理学 (担当者氏名) 西土井 悠作 電話番号：(06)6645 3736 メールアドレス：nishidoi.yusaku@med.osaka-cu.ac.jp